

# 在原業平殺人事件



[在原業平殺人事件\\_下载链接1](#)

著者:山村 美紗

出版者:中央公論社

出版时间:1997-7

装帧:新書

isbn:9784125004815

ミステリー界の二大巨頭が放つ本格長編推理。

早川明子は、京都・大野原の十輪寺で京南大学文学部助教授の細川和也と知り合う。彼は平安文学を研究し、「在原業平の寺」で出会うに対応しい美青年であった。後日、明子は和也から誘われ学者たちが集う新年会に出席するが、教授の次女との結婚が噂される助手が、毒入りワインで殺害される。数日後には、講師の一人が長岡京跡で毒物死した。学長選を控えた派閥抗争の果てか、学説の対立なのか？それとも教授の美しい二人の娘をめぐる愛憎劇か？恋人の和也に対し愛と疑念の狭間で揺れながら明子は、京都府警・狩矢警部と二人三脚で推理する…。

作者介绍:

京都市生まれ。京都府立大学文学部国文科卒業。京都市立伏見中学の教師として教壇に立つ。1967年ごろから創作活動を始め、テレビドラマ「特別機動捜査隊」の脚本などを担当。’70年『京城の死』(後に『愛の海峡殺人事件』と改題)で江戸川乱歩賞候補に。’71年「死体はクーラーが好き」が小説サンデー毎日新人賞候補となる。’74年「マラッカの海に消えた」で本格デビュー。’83年「消えた相続人」で第3回日本文芸大賞受賞。’92年に第10回京都府文化賞功労賞、京都府あけぼの賞受賞。1996年9月5日、心不全のため急逝。65歳没。滞在中の東京都千代田区の帝国ホテルにて、執筆中の小説が広げられた机に突っ伏して、亡くなっていたという。まさに、ミステリーの女王らしい最期だった。

目录:

[在原業平殺人事件 下载链接1](#)

## 标签

西村京太郎

山村美紗

## 评论

山村著作No.151：美紗晴天霹雳般的急逝后，亲密战友西村京太郎代为执笔收尾的推理小说。故事主题自然是三十六歌仙中的绝世美男子在原業平，美紗的背景介绍既不冗长也不草率，拿捏得恰到好处。犯罪动机主要围绕着男女恋爱、职位升迁以及学术争端三个层面展开，案情本身并没有太多惊喜，唯一让人印象深刻的是真犯人极恶非道。从真凶的设置以及线索的提示来看，的确都是美紗的惯用手段，西村在续写的时候应该是严格遵照美紗遗留的创作笔记吧，此外两人的行文风格真是如出一辙，西村最后的三章与美紗前面的九章基本没有违和感。★★★☆☆

-----  
[在原業平殺人事件\\_下载链接1](#)

书评

-----  
[在原業平殺人事件\\_下载链接1](#)